

ライオンズクラブメンバーで、J.C.での私の後輩。会長を務める息子と自宅が近く、親子共々交友を頂き、時には会頭、私、そして息子の3人で一献交わすワイワイ仲間である。

この25周年式典は、神が与えてくだ



さった、普通の人生では味わえないすばらしい体験と出会いの、最高のひと

時であった。

(85年度クラブ会長／81年入会／79歳)

初代会長に上白石小の石山先生

木村 明夫（北海道・サップロシニア）

業がスタートして10年。この節目の年に、「思春期のライフスキル教育」に新たな風が吹きました。

2015年7月4日、鹿児島に次いで全国で2番目となる「北海道ライフスキル研究会」の設立総会が、札幌・狸小路にあるピアホール「ライオン」で開催されました。学校教諭やライオンズ・メンバーら21人が出席。同研究会の初代会長には、札幌市立上白石小学校の石山栄次先生が互選されました。当31・A地区でライオンズクエスト事

出席した先生は、ライフスキル（生きる力）教育のワークショップ（WS）に参加した方々。今の時代、教師が子どもに教え込むだけの一方通行の指導方法はふさわしくありません。子ども自身が自分で判断して、学業や生活を



改善出来る力を身に付けていく指導が求められています。

ライオンズクエストの導入に当たって、先生方は2日間のWSを受講し、専任講師からライフスキル教育を伝授されます。が、それだけでは教壇で生かし切れていないのが実情です。この度設立された研究会は、先生方が悩みを共有し、アドバイスをし合う場、交流の場として誕生しました。

発起人会を代表して石山先生が、「今年（2015年）1月、フォロアップWS（FWS）の受講後、有志でライフスキル研究会の立ち上げを決意しました。北の大地で、子どもらに困難に立ち向かいながら、すすすくと成長してほしい。今日から始まる歴史にワクワクしています。アドバイス、アイデアをください。まかれた種が発芽し、幹の太い樹となるよう力を尽くしましょう」と、力強くあいさつ。

安部尚明地区ガバナーと佐藤昌洋キャビネット幹事は、残念ながらホノルル国際大会から帰国して体調を崩して欠席。松下馨キャビネット会計が、「LCIFからの交付金も得、この3年間はライオンズ

クエストの新たなステージに取り組んでいます。先生たちによる研究会の立ち上げをうれしく思います。種をまき育ててほしい。熱意があれば、大きな花を付ける。キャビネットとしても必要などころには資金を出します」と、支援を約束してくれました。

この後、議事に入り、会則案、役員選出、平成27年度の活動計画案、予算案を原案通り可決しました。活動計画では、年2回の学習会、キャビネットから講師を派遣してもらい研修会の開催、過去5年間のWS、FWS受講者に研究会の参加を呼び掛けることになりました。

この10年でWSを受講したのは563人、このうち教師は465人になっています。

懇親会では、出席者がスピーチをされ、それぞれ

「新たな学びの場です。ライオンズクラブの異業種の方々と話し合う機会が出来て楽しみです」（小倉光晴・上白石小学校校長）

「WSで習ったエネジャイザーを授業で生かしています。研究会で勉強したい」（乙丸聡史・滝川市立明苑中学校教諭）

「転んだ時に生徒はどうするか。ヒントを与えるライフスキル教育は、新鮮だ」（高橋孝一郎・札幌市立月寒東小学

校教諭）

などと、語られました。

北海道で第1号のライオンズクエスト説明員となったヲ設楽幸子（札幌西ライオンズクラブ）は、

「各クラブや学校を訪問してライフスキルをPR。良い説明員になりたい」と話していました。ヲ設楽は、研究会の顧問に就任しました。

北海道ライフスキル研究会設立総会には、サッポロシニアライオンズクラブから義煎英一会長ら9人が出席。同会をサポートしていくことになりました。

（地区PR・ライオンズ情報副委員長／01年人會／65歳）

お仏壇・仏具はやっぱり京都

朝に礼拝
夕に感謝

(株) **若林**

伝統工芸 京仏壇・京仏具

京都本店 〒600-8218京都市下京区七条通新町東入 ☎075-371-3131 (代)

東京店 〒146-0081東京都大田区仲池上2-8-13 ☎03-3755-8488 (代)

築地店 ☎03-3546-8228 (代)

札幌店 ☎011-512-3455 (代)

仙台店 ☎022-213-0666 (代)

近江草津店 ☎077-564-1011 (代)

福岡営業所 ☎092-761-3737 (代)

新潟営業所 ☎025-255-0868 (代)

◎お仏壇のカタログ
差し上げます。

◎お近くの若林各店
までお気軽に。

京都ライオンズクラブ会員 若林正博